

平成 27 年度日本魚病学会春季大会のご案内

会場ならびに日程

大会会場：東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7 (<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/37/38.html>)

大会日程：平成 27 年 3 月 7 日（土）～8 日（日）

月 日	時 間	行 事	場 所
3 月 7 日 (土)	9：00～	受付	白鷹館 1F
	9：30～11：50	日本魚病学会 50 周年記念シンポジウム 「魚病問題 過去・現在・未来」	白鷹館 1F
	11：50～12：15	記念撮影	白鷹館 1F
	12：15～13：30	昼食	
	12：30～13：30	平成 26 年度第 3 回・平成 27 年度第 1 回合同評議員会	白鷹館 2F
	13：30～17：00	日本魚病学会 50 周年記念シンポジウム 「魚病問題 過去・現在・未来」	
	17：00～18：00	平成 26 年度第 3 回・平成 27 年度第 1 回合同編集委員会	白鷹館 1F
	18：00～20：00	50 周年記念シンポジウム懇親会	大学会館
3 月 8 日 (日)	8：30～	受付	白鷹館 1F
	9：00～10：30	研究発表（ポスター紹介）	白鷹館 1F
	10：30～12：00	研究発表（ポスター発表）	白鷹館 2F
	12：00～13：00	昼食	
	13：00～13：45	平成 27 年度日本魚病学会総会 50 周年記念感謝状贈呈式	白鷹館 1F
	14：00～15：00	平成 26 年度日本魚病学会受賞者講演	白鷹館 1F

・ポスター紹介：ポスター発表に先だって、研究内容を PDF ファイルの投影とともに口頭にて紹介いただきます。

注) 平成 26 年度第 3 回・平成 27 年度第 1 回合同幹事会は、3 月 6 日（金）に東京海洋大学品川キャンパスにおいて開催

会場への交通案内：

大会会場へのアクセスは、<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/access/access.html> をご覧下さい。なお、シンポジウム・発表会場の白鷹館は正門を入って、40m 左手に位置しています。詳しくは、<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/37/38.html> をご覧ください。

- 1) JR 線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約 10 分
- 2) 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 15 分
- 3) りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 20 分

平成 26 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 8 日(日) 14:00~15:00

(白鷹館 1F 講義室)

日本魚病学会賞

伊丹利明氏 (宮崎大学農学部)

「エビ類の感染症と生体防御に関する研究」

日本魚病学会研究奨励賞

湯浅 啓氏 (水産総合研究センター増養殖研究所)

「コイヘルペスウイルス病のまん延防止に関する研究」

日本魚病学会 50 周年記念シンポジウム

「魚病問題 過去・現在・未来」

3 月 7 日(土) 9:30~17:00

(白鷹館 1F 講義室)

開会挨拶 9:30井上 潔(大会委員長)

「魚病学会の 50 年を振り返って」 9:40

.....若林久嗣(東京大学名誉教授)

「魚病問題 過去・現在・未来」

10:10 1 アユ城 泰彦(元徳島県水産試験場)

— 休 憩 —

10:50 2 マス類小原昌和(長野県水産試験場佐久支場)

11:20 3 ギンザケ熊谷 明(宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場)

— 記念撮影 —

— 昼 食 —

13:30 4 ウナギ宮川宗記(元愛知県水産試験場)

14:00 5 ブリ類岩田一夫(宮崎県水産試験場)

14:30 6 ヒラメ福田 穰(大分県農林水産研究指導センター水産研究部)

— 休 憩 —

15:15 7 トラフグ鮫島 守(熊本県水産研究センター)

15:45 8 クロアワビ中津川 俊雄(元京都府農林水産技術センター海洋センター)

16:15 9 クルマエビ中野平二(熊本県天草広域本部農林水産部水産課)

総括・閉会 16:45岡本信明(学会長)

ポスター発表プログラム

ポスター紹介： 3月8日(日) 9:00~10:30

(白鷹館 1F 講義室)

ポスター発表： 3月8日(日) 10:30~12:00

(白鷹館 2F 多目的スペース)

- 01 天然うなぎに感染している血管内皮壊死症ウイルス(JEECV)の診断法の検討
.....○岡崎祥子(農工大感染セ)・眞鍋尚也(水研セ増養殖研)・大松 勉(農工大感染セ)・
土赤 忍(農工大感染セ)直井祐樹(農工大感染セ)・山本敏博(水研セ増養殖研)・
張 成年(水研セ中央水研)・渋谷拓郎・渡辺一俊(水研セ増養殖研)・
小野信一(東海大海洋)・桑田 博(水研セ増養殖研)・水谷哲也(農工大感染セ)
- 02 養殖ウナギから分離された Japanese Eel Endothelial Cells-infecting Virus(JEECV)のゲノムの解析
.....○直井祐樹・岡崎祥子・大松 勉・片山幸枝(農工大感染セ)・
小野信一(東海大海洋)・水谷哲也(農工大感染セ)
- 03 *Oncorhynchus masou virus*(OMV)のサケ科魚類に対する病原性
.....○池本恵祐・笠井久会・吉水 守(北大院水)・降幡 充・小原昌和(長野水試)
- 04 *Oncorhynchus masou virus*(OMV)の感染部位
.....○池本恵祐・勝又義友・笠井久会(北大院水)
- 05 ヘルペスウイルス性造血器壊死症研究におけるクローンギンブナの有用性
.....○南條 梓・柴田智也・齊藤真慧・吉井啓亮(海洋大)・
田中深貴男(埼玉水研)・中西照幸(日大生物資源)・坂本 崇・佐野元彦(海洋大)
- 06 キンギョ臓器抽出液添加によるキンギョヘルペスウイルスの増殖促進効果について
.....○柴田智也・南條 梓・齊藤真慧・吉井啓亮・坂本 崇・佐野元彦(海洋大)
- 07 養殖ブリから分離された従来と異なる性状を示す *Lactococcus garvieae* (第2報)
.....○追中大作・吉村直人(宮崎大農)・福田 穰(大分水研)・山下亜純(愛媛水研セ)・
浦崎慎太郎(愛南町水産)・和田善信(インターベット)・吉田照豊(宮崎大農)
- 08 養殖場における *Nocardia seriolae* の分布に関する研究
.....○嶋原佳子・河東康彦(水研セ増養殖研)・
柳 宗悦・前野幸二(鹿児島水技セ)・釜石 隆(水産庁)
- 09 血清白濁因子(SOF)のカンパチ血液中における C 群レンサ球菌増殖能に及ぼす影響
.....○吉村直人・追中大作(宮崎大農)・西木一生(水研セ中央水研)・
南 隆之(宮崎水試)・伊丹利明・吉田照豊(宮崎大農)
- 10 *Flavobacterium psychrophilum* のアユに対する高病原化
.....○永井崇裕(広島総研水海技セ)・中井敏博(広大院生物圏)

- 11 カワハギから分離された *Mycobacterium* sp. の遺伝学的解析
○深野華子・和田新平・倉田 修 (日獣大)
- 12 病原性の異なる *Streptococcus dysgalactiae* の比較ゲノム解析
○西木一生・岩崎裕貴・中村洋路・安池元重・藤原篤志 (水研セ中央水研)・
 釜石 隆 (水研セ増養殖研)・吉田照豊 (宮崎大農)・
 長井 敏・小林敬典・乙竹 充 (水研セ中央水研)
- 13 *Mycobacterium murinum* 近縁種である *M. pseudoshottii* の全ゲノム配列解析
○青木 宙 (早大ナノ理工)・竹山春子 (早大先進理工)・引間順一・酒井正博 (宮崎大農)・
 森 一樹 (産技総研 CBRC)・田代康介・久原 哲 (九大農)
- 14 The homogeneous lysogenic bacteriophage of *Lactococcus garvieae* isolated from marine fish species and proper indicator investigation for lysogenic phage research of this bacteria from human, animals and freshwater species
○Truong Dinh Hoai・Terutoyo Yoshida (宮崎大農)
- 15 Serological studies on *Tenacibaculum maritimum* strains isolated from Japanese fish
○Tanvir Rahman・Koushirou Suga・Kinya Kanai (長崎大水)
- 16 クロマグロ養殖生簀周辺のフサゴカイに寄生していた住血吸虫 (予報)
○谷 和樹・白樫 正・石丸克也・本領智記 (近大水研)・
 内田紘臣 (串本海中公園)・小川和夫 (目黒寄生虫館)
- 17 オーストラリア産ウナギに寄生する 3 種のシュードダクチロギルス属単生類
○小川和夫 (目黒寄生虫館)・岩下 誠 (日水資協)・Craig J. Hayward (タスマニア大)
- 18 アサリ体内で *Perkinsus olseni* の栄養体の増殖が抑制される塩分および水温条件の検討
○脇 司・良永知義 (東大院農)
- 19 コイ *Cyprinus carpio* の腹腔内に見られた腫瘍の原発組織
○安本信哉・古賀大滋・田中寿幸・近藤昌和・高橋幸則 (水大校)
- 20 魚種間における遺伝子発現比較のためのオーソログス遺伝子の抽出
○高野倫一 (水研セ増養殖研)・近藤秀裕 (海洋大院)・
 安池元重・中村洋路 (水研セ中央水研)・河東康彦・加藤豪司・坂井貴光・
 松山知正・栗田 潤 (水研セ増養殖研)・藤原篤志 (水研セ中央水研)・
 廣野育生 (海洋大院)・中易千早 (水研セ本部)
- 21 カンパチのマダイイリドウイルス病ワクチン効果における液性免疫の関与
○南 隆之・金丸昌慎・松浦光宏・岩田一夫 (宮崎水試)・福田 穰 (大分水研)・
 佐野菜採・松山知正 (水研セ増養殖研)・中易千早 (水研セ本部)
- 22 冷水病を経験した養殖アユにおける抗病性の持続期間 2
○岡村貴司 (滋賀水試)

- 23 MAS 育種法によって作出された冷水病耐性・感受性アユ系統における冷水病菌接種後の血中菌量の推移
○朝田健斗・志村茉莉子・菅原大地・近藤彩(海洋大)・永井崇裕(広島総研水海技セ)・佐野元彦・坂本崇(海洋大)
- 24 クルマエビのエラでみつかった新規 C 型レクチン様遺伝子に関する研究
○宮口滉平・小祝敬一郎・近藤秀裕・廣野育生(海洋大)
- 25 クルマエビにおける低溶存酸素刺激に対するストレス応答遺伝子の発現動態
○酒井正博・堀内美咲・児玉ひろの・引間順一・河野智哉(宮崎大農)・稲田真理(水研セ増養殖研)・伊丹利明(宮崎大農)
- 26 ニシキゴイに対する過酸化水素浸漬の致死毒性および非特異免疫能に及ぼす影響
○中澤なつ子・河原栄二郎(福山大生命工)
- 27 *Edwardsiella tarda* 感染ヒラメの肝臓におけるインターロイキン 8 の局在
○倉田 修・萩原文乃・和田新平(日獣大)
- 28 SMART 理論による魚病細菌の選択培地の設計
○北野 弘・荒木亨介・山本 淳(鹿大水)
- 29 乳酸菌 (*Enterococcus faecium* BIO 株) 培養液給与によるカンパチのノカルジア症抑制効果
○小森 勉・斉藤恵子(コーキン化学)・南 隆之(宮崎水試)・山本千晶・吉田照豊(宮崎大農)
- 30 アサリおよびホンビノスガイ血リンパの *Perkinsus olseni* に対する影響
○梅田剛佑・良永知義(東大院農)

平成 27 年度日本魚病学会総会

3 月 8 日(日) 13:00~13:45

(白鷹館 1F 講義室)

<50 周年記念感謝状贈呈式>

平成 26 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 8 日(日) 14:00~15:00

(白鷹館 1F 講義室)